

18
未満

ロリバア専門アンソロジー

下代姫

(18禁)

巻の九

表紙:小さいおひめさま救急車

ちびおひめさま
のたふし

くまじろ
ようこそ龍の宮

シブハル

Dかけつ

春姫ロキ

樽磨侍

きつねつき

パルコ長嶋

悪魔的なカバジョ





本当に何か
召喚しちゃった…

嘘だろ…

オカルト
研究部

悪魔的な カバジヨ

パルコ長嶋

なんか
ではない！

ワシは貞操の悪魔じゃ
お主の貞操と引き換えに
なんでも願いを叶えてやろう！

電子版短編集
ロレンシアは
分からせられたい
好評配信中!!



さあ早く
願いを言え！

あわ

彼女欲しッス

かっかっ
彼女っ

ヒイツ

あわ



彼女…だと？

それが本っ当に
悪魔を呼び出すなんてな…



部室で見つけた古びたノート

そこに記してあった儀式をほんの軽い気持ちでやってみたら



これまでには無かった初の願いじゃ…さて…

えくなんか俺しくじったか？

それは…こやつのお貞操を全て支配することとの矛盾が生じるな…

…よし！



決めたぞワシがお主の彼女になつてやろう

それならば矛盾はないじゃろう

え…ッ

悪魔が彼女なんてそんなの無理に決まって…



なんだ？
ワシでは不満か？

い...いえ

あつ悪魔えつろつ



おわっ

契約成立じゃな
心配無用
ワシに全て任せよ！



ほおく？



あ

なるほど
なるほど



ワシは願いの代償として
貞操を奪い支配するのじゃ

言うたじやろう



良き太さじや
両手で余るほどとは♥

あの…っ
これは…っ



ふうむ
裏スジが弱い
…と





まっこと
世話の焼ける若造よ

うむ…では
お主の家に住み込みで
特訓するしかなかるう

なんと
早い…
これは
由々しき問題じゃ

ん…

はっ



出すなよ〜

まだ出すなよ〜

ワシが良いと言うまで耐えるのじゃ

まだと言うておるッ

…一休みするぞ

はあ…

ぶっしょ

ぶっしょ

ぶっしょ

びしょ

びしょ

ぶっしょ

ぶっしょ

ぶっしょ

ぶっしょ

ぶっしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

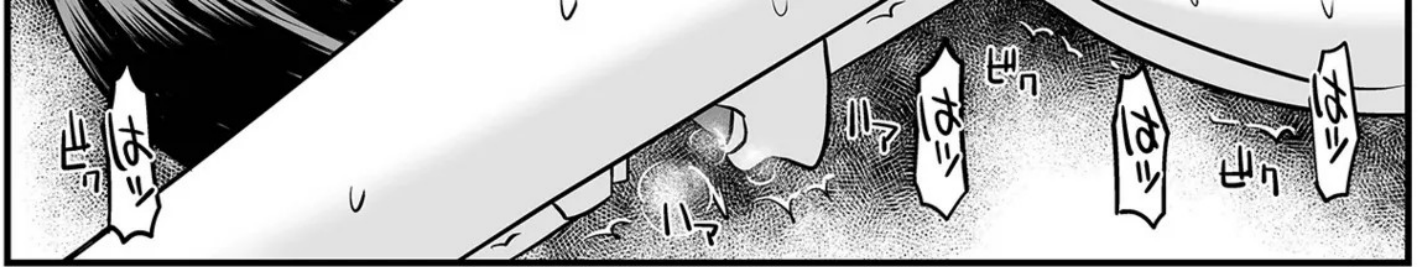
びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ





このように舌も伸びるぞ？

クチュ



褒美?

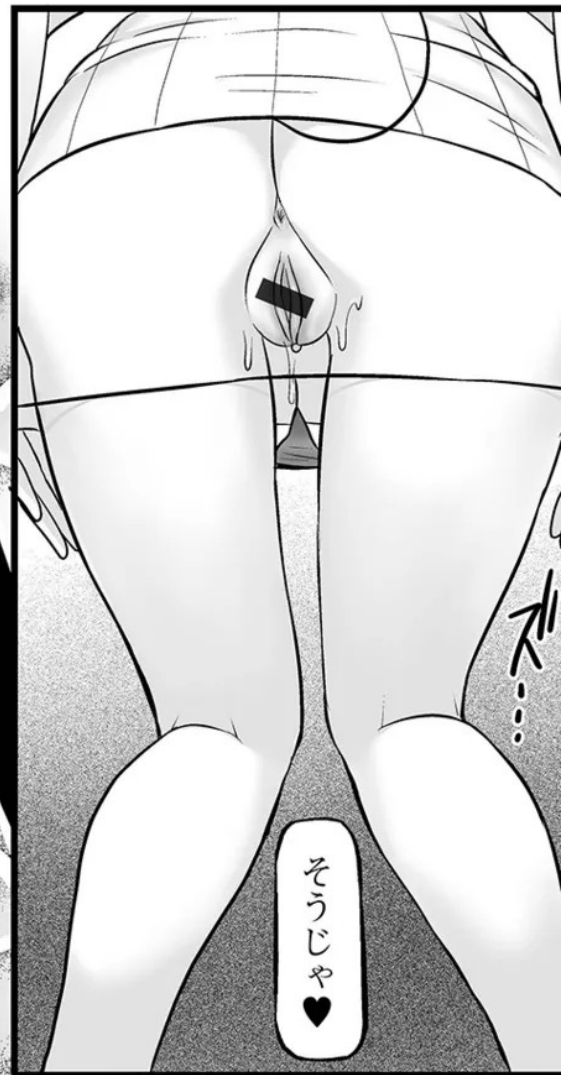
ここからは
褒美の時間じゃ♥



よし!
良く耐えたな!



ワシの中で
存分に出すが良い♥



褒美♥



!!



ここからのワシはお主の彼女じゃ♥

アハ...アハ...



めちやくちやに犯して♥

アハ...アハ...

アハ...





イケッ
お前もイケッ

イケッ
イケッ

イケッ
イケッ

イケッ

イケッ
イケッ

あああ
あああ

あ
あ

あ
あ

あ
あ



俺の彼女
なんだろ!?

ハハハ

ハハハ



なあッ

ハハハ
ハハハ
ハハハ

ハハハ



だったら！

全部ッ

受け止めてッ





END

転勤の為
今日この部屋に
引っ越してきた

家賃の安さを
理由に選んだ物件だが

内見の折
大家から
こんな話を聞いた

この部屋には
化け狐が出ると

アパートに憑りつく4本尻尾の狐娘!!
厳しい責めで昇天でっす!!

ただの冗談だと
思ってたけど…

きつねつき

ダルマサムライ
樽磨侍

本当に出た…!?

この子が化け狐...?
想像と全然違う...



とりあえず
起き上がるなら...



あれ?



ん?



ほそ、
身体が
動かぬか?



キ
チ

なせ...?
手足が動かない...



金縛り
というやつだ

動かぬようにしたのは
四肢だけだがな



俺に何を
する気だ？

男が女に跨がれてすることなど
ひとつではないか？



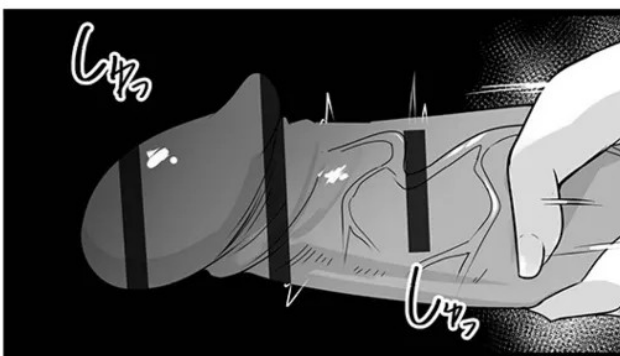
暴れられたら
敵わぬからな
しばし我慢
しておくれよ



すり
すり



下履きを履いたままでは
できんだろ
まぐわいが



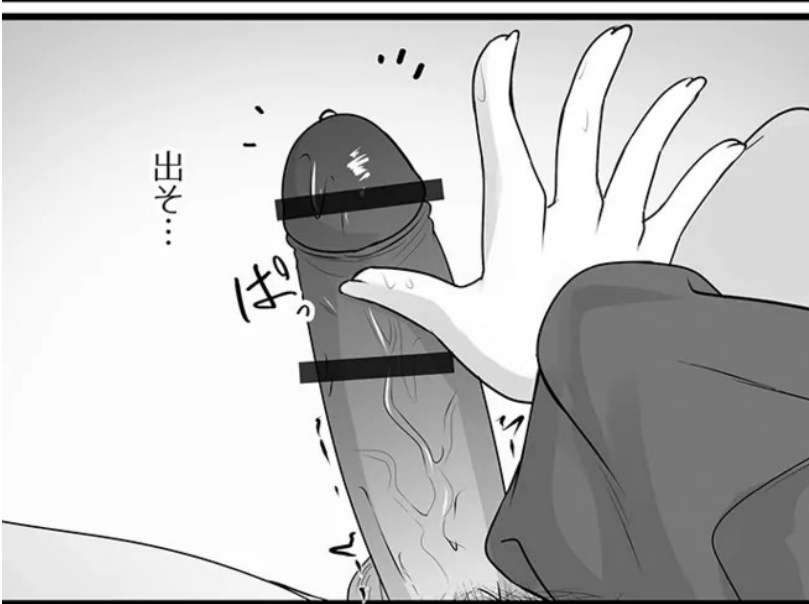
何のために
そんなこと...
やめてくれっ

勃起させておいて
今更何を申すか

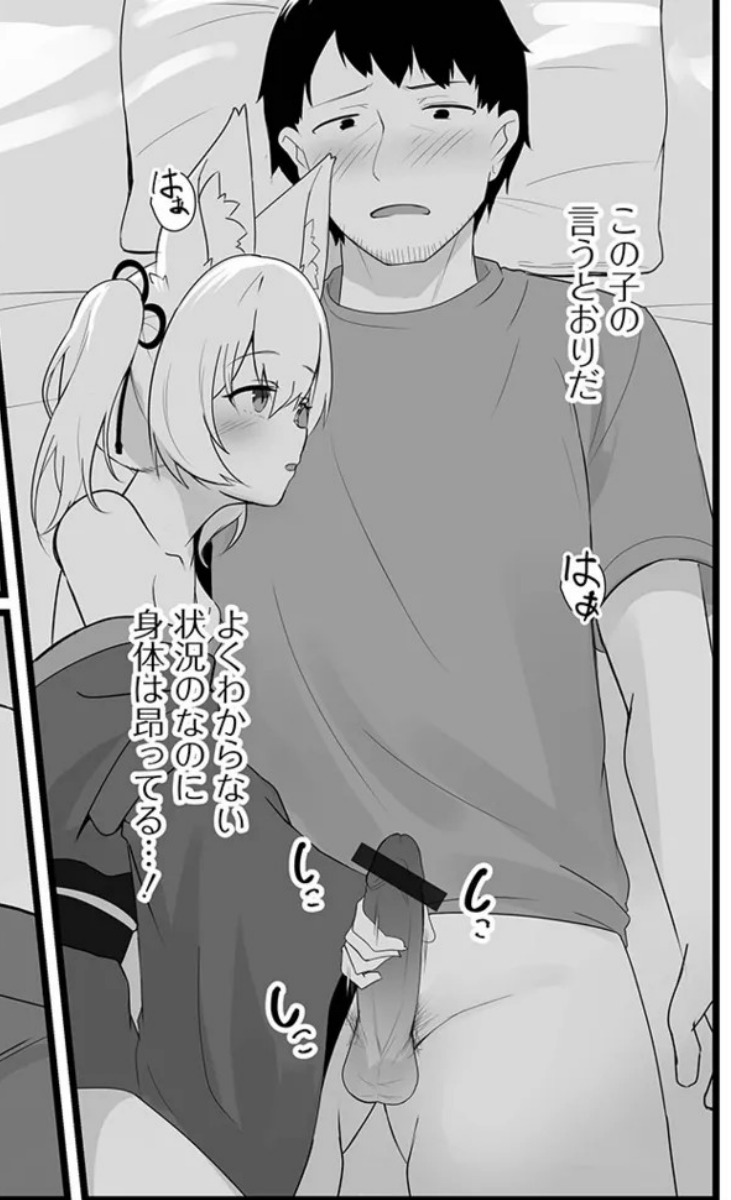


このまま
続けられたらもう

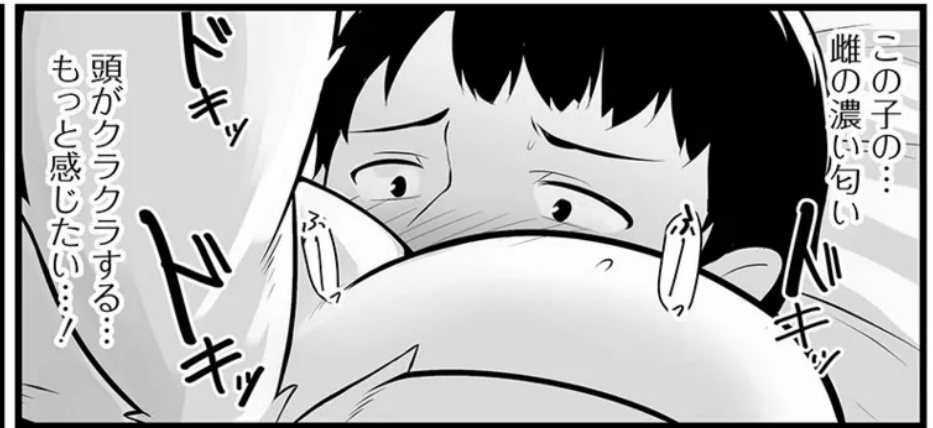
手コキだけで
なんでこんなま...



出そ...









口でちんこを
しゃぶられるのも

いっほっ

いっほっ

いっほっ



舌と鼻でこの子を
感じるのも
全てが心地いい……

ちゅっ

ほっ

ほっ

ほっ

ちゅっ

すっすっ
いたくなる……



もっ……
出るっ

んっ
ほいお



はっ

いっほっ





見てのとおり…

ニヤ…

もう気付いて
おるだろうに…



これ以上はもう
やめてくれ…っ

本当に
なんなんだ
キミは…っ



ま…
待てっ!



わしは
可愛い可愛い

化け狐
♥

ずり
-3.0
-3.0
…
♡

この部屋に
来た者から

精を吸い取って
おるのだ



もうわしから
目が離せぬだろう？

すでにわしに
化かされておるのだ

あきらめて快樂に
溺ればよい



快樂...?

そうだ...

もう気持ちよくなる
ことしか考えられない...!

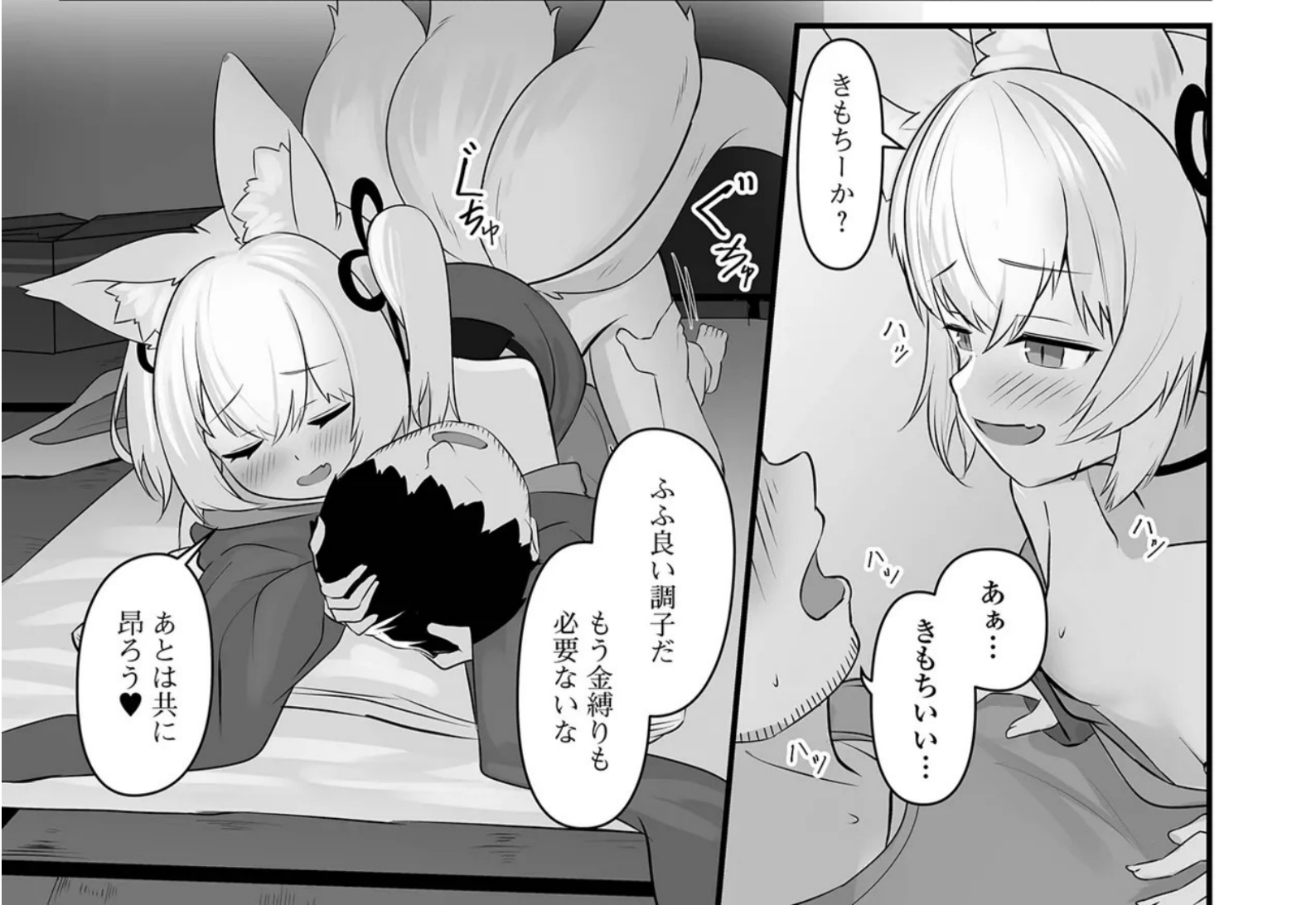
ぼん

ぼん

ぼん

ぼん

ぼん
ぼん



きもちーか?

ハッ

ハッ

ハッ

ああ...

きもちいい...

ハッ

しゅ

ぐ

ふふ良い調子だ

もう金縛りも
必要ないな

あとは共に
昂ろう♡



遠慮して
おるのか？

もっと乱暴でも
よいのだぞ

ぱちゅ

ぱちゅ

ぱちゅ

ぱちゅ

ぱちゅ

ぐっ

ぐっ



わしの胸も

唇も

おめこも

お主の好きにしてよい

もっとわしを
求めてよいのだ

ぐっ

ぐっ

ぐっ

ぱちゅ





それからも

俺はこの部屋に
住んでいる

か
希

夜帰ってくる俺を
あの子が待っていて
くれるから

ただいま

そして今夜も…

END

龍の伝説

大昔…
湖に住みつく水龍が
悪事を働き
人々を困らせた…

しかし巫女が現れ
その力を
封じたという…



電子版短編集
つるぷに
ありますっ
好評配信中!!

龍の宮

ぐもぐも





…あれから
三百年かゝ
今日も
暇なのじゃ〜

…ん？

ふん



おお！

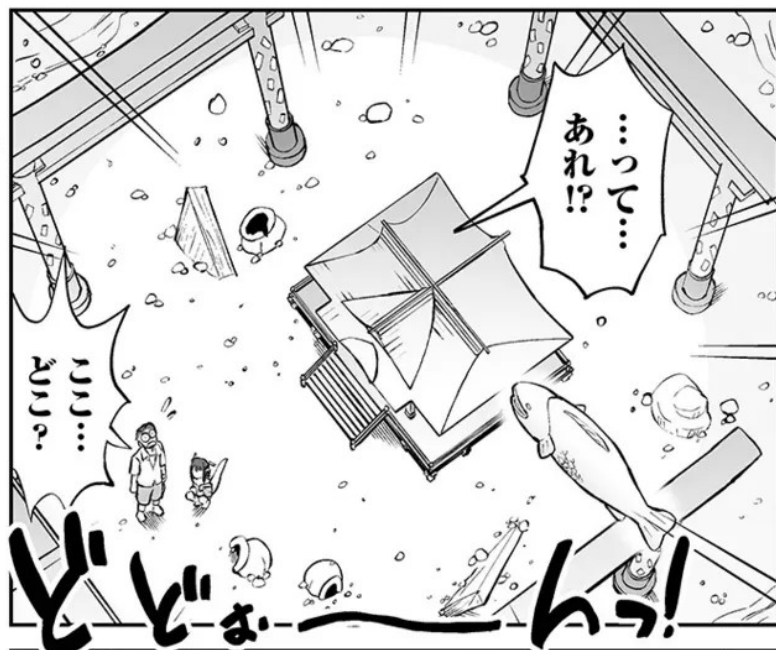
生きておる
ではないか〜



人が…
おる？

…久々に
土左衛門でも
流れ着いたか？







え…はい

…もしかして
酒ではないか？



あ…
私は浦田と
言います

…そんな事
より

お主が
ぎゅぐつと
持っている
それ…が
気になる



の…
呑みますか？

まあ
上がるが
良い

うむ



ふにい

…たった
一口で酔って
しまった

ぐぐぐぐ

…にしては
お酒…
弱いんですね



うまい！

…いや
イズマ様が
村の伝説の龍
だったとは



…ってコラ
何をするの
じゃく!

白玲…!?

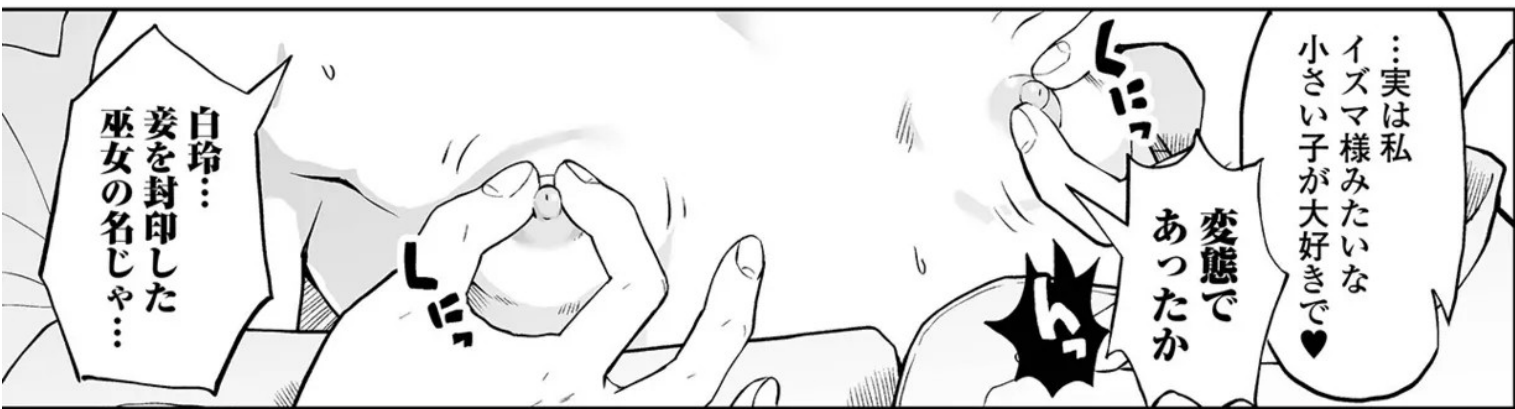
へへ…昨晚
村の白玲神社の
お祭がありました

…そこで
貰ってきた
酒なんすよ



さ…
三百年ぶりの
酒ゆえ…

しかし
うまい酒じゃ



白玲…
妾を封印した
巫女の名じゃ…

…実は私
イズマ様みたいな
小さい子が大好きで♥

変態で
あったか



…三百年前の
晩…妾は…

…湖の上に
建てられた社に
…大量の酒壺が
あるのを見つけた

大喜びで
たらふく飲んで
寝ていたところ

あの巫女
『白玲』は…



そ…それが
出来れば
苦勞ないのぢゃ

ここから
出られないん
ですか？

昔から酒好き
だったんですね



…なんと
社ごと水中に
沈めたのじゃく!!

あ奴めの
ための祭が
未だに…!?



つまり
イズマ様は今や
非力なんですネ



四方を囲む
鳥居

そこに
貼ってある
呪法が強力でのう…



それに今では
力を抜かれ
この姿…

なるほど
なるほど



お酒え？

んはあ

ぬちっ



お酒ももつと
いかがですか？

ぬちっ

ぬちっ

僕といい事
しましうよ



三百年も
こんなところで
孤独でしょ

しゅん
しゅん



イズマ様も色々
たまってるんじゃない
ですか？

し…仕方
ないのう…

酒を
くれるなら…

ちゅん
ちゅん
ちゅん

…良いか？

やった

ぬちっ
ぬちっ







あ…あとで
酒をいっぱい…

この…
変態め〜

あつ

ぬちゅ
ぬちゅ

いっぺん…
イズマ様
くらいの子と
してみたかったんす！

持っているの
じゃあな。

さびやき

ぬちゅ



そ…そうか
楽しみじゃ〜

あつ
あつ

うまいのを

いっぺん
持ってきますよ

ぬちゅ
ぬちゅ

ぬちゅ

ぬちゅ

…そういえば
イズマ様



私…ここから
出られるん
です!!

ひ…人なら
問題ない…
はずじゃく

良かった…

こ…こんな
いいまんこと
出会えるなんて…



つまり…
えーと…

うあ…
もうだめだ

で…
出ます…!

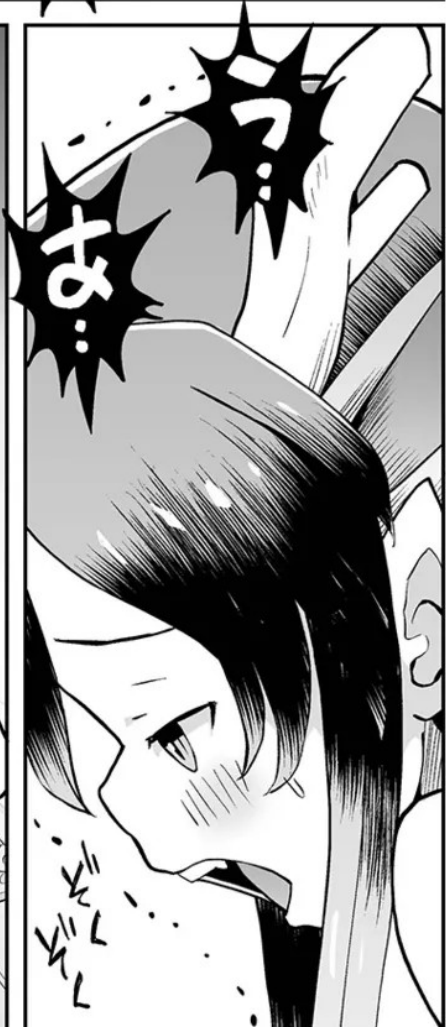


私…数年前
…コロナ禍に

…この村に
移住したん
ですけどっ

人生何があるか
わからないなあ

コロ…?
なんじゃそれ







あゝ♡
気持ちいい

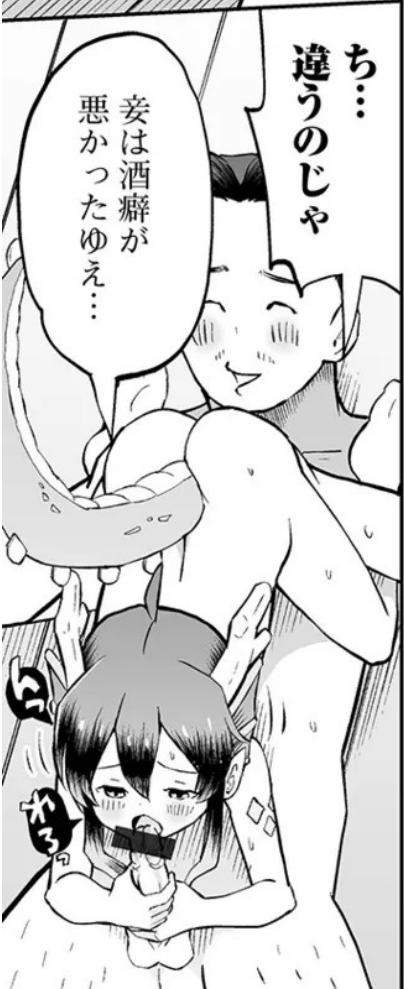
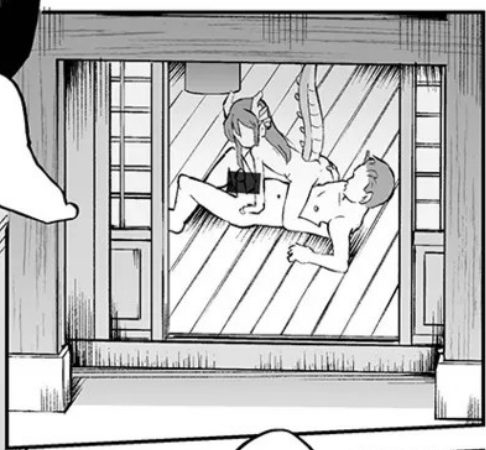
んむっんむっ
こうか？

…それじゃ
お掃除フェラ
お願いしますね



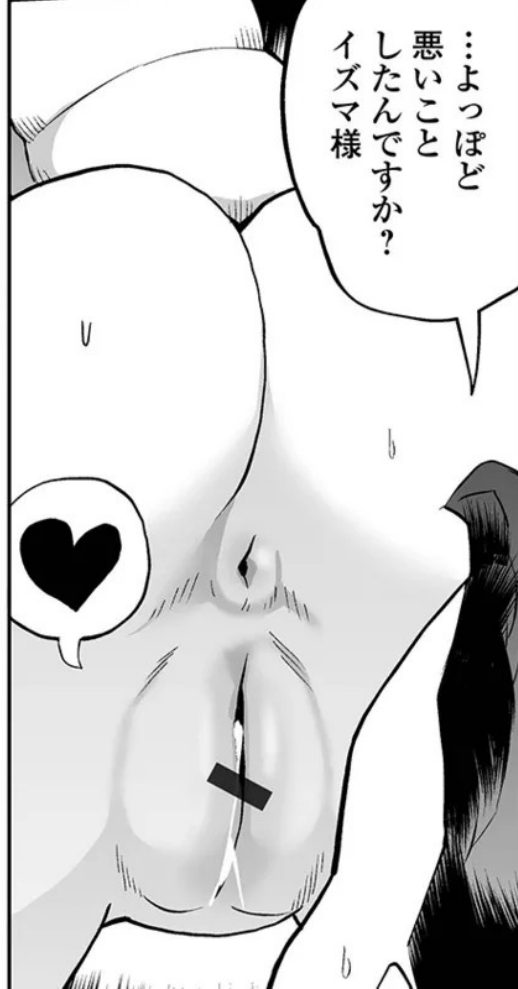
んみゃい

グニョ



ち…
違うのじゃ

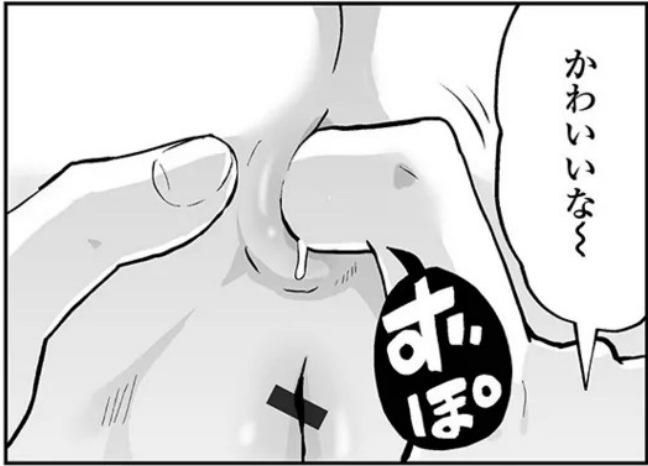
妾は酒癖が
悪かったゆえ…



…よっぽど
悪いこと
したんですか？
イズマ様



…にしても
3百年も
こんなとこに封印
されちゃうなんて





こ...
こうか？

腰振って...!

はっ

あー
あー

あー
あー

奥まで
まじるの
...じゃっ!





いっしょぽん

いっしょぽん

いっしょぽん

ふはあ

ヒック

おしやけ
うみやい

きもちい...

わ...妾...
もう...

私も...一緒に
イキましよう!

ぬびん

ぬびん



酒や食料を持って
頻繁に湖に
通いました

…それ以来
彼はテレワークの
傍ら…

END

ロビーメイドさんに
傅かれる幸せな日々

ルルは俺が生まれる
ずっと前から家に仕えていた――

初めまして
坊っちゃま

数百年前に俺の先祖が
契約した妖精メイドだ

ゆりこのから 墓場までDかけっ

御父上様に仕える
専属メイドのルルと
申します

以後 お見知りおきを

この現代にそんな
お話みたいな話を…

代々 当主に仕える
妖精の専属メイド…

ガキだった俺は
無邪気に信じて
いたが――



現在
当主の屋敷

問題は
そんなお伽話が…



ルル…っ
ももう…っ



はい♡当主さま♡

むわ…♡

はっ♡あ♡

今も目の前に
存在し俺の性処理を
行っている事だ

どうぞルルの口に
好きなだけ吐き出して
くださいませ♡



当主である父が
亡くなった日であり――

俺が当主を引き継いだ日

初めて会った
その日から

何一つ変わらない
ルルが俺に告げた――

俺にとっては
早くに亡くした
母のようであり
姉であり

家族であり
初恋の女^{ひと}である
ルルは…

当主の専属メイドの
仕事として

こうして俺の性処理を
行うというものだった

ちゅぽっ
んっ
んっ

ちゅぽっ


ちゅぽっ
んっ

んっ

んっ…
んっ…


んっ
ちゅぽっ

んっ




複雑どころの話じゃない
俺の家族で初恋だった女に…

父や祖父 そのもつと前の
当主全員の性処理を
してきたと告げられ—



その上で俺のちんぽを
しゃぶってるんだ

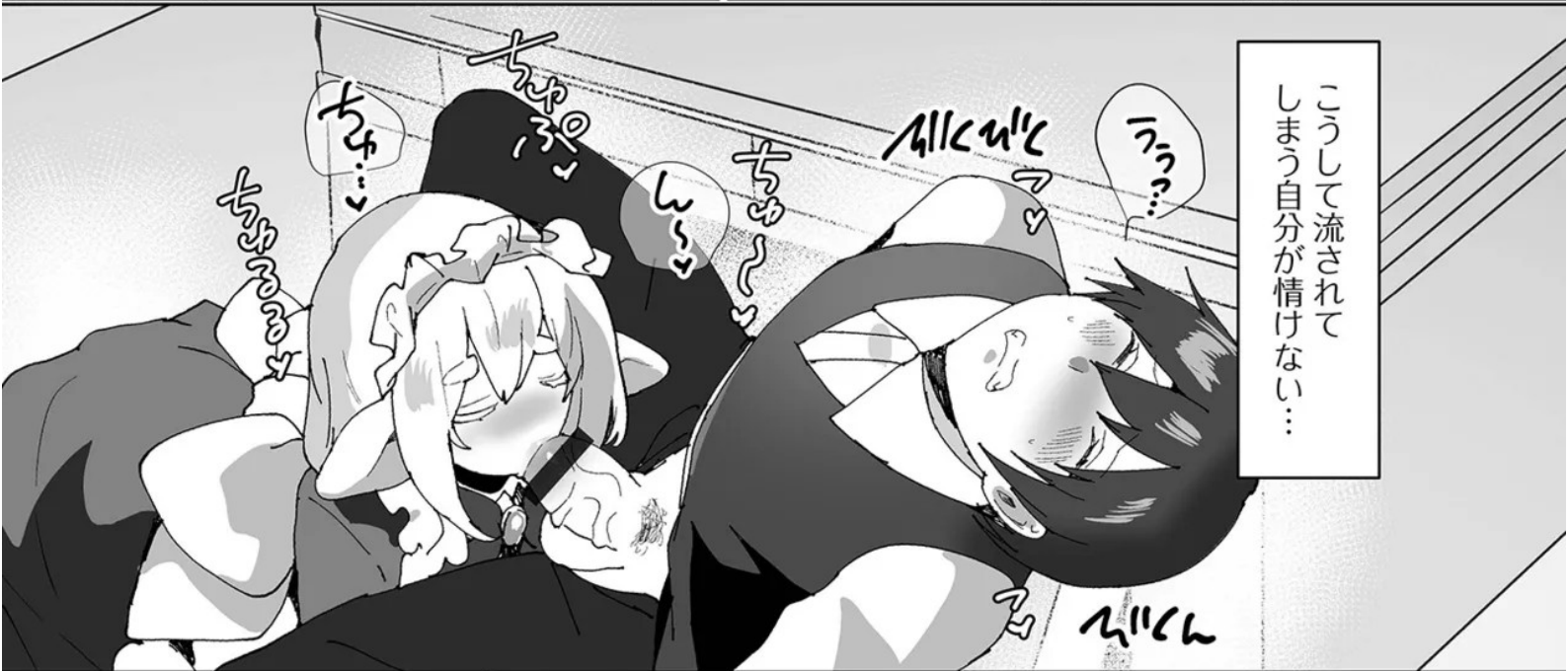


こんな気持ちを
どうしろっていうんだよ…



そんな事を
思いつつも...

ふふっ♥
沢山射精され
ましたね♥



こうして流されて
しまう自分が情けない...



当主さま?
どうかされましたか?



俺にとっては…

いや駄目だ！
ルルはメイドだが…



私は当主さまの
専属メイド…♡

ルル…？

ほっ♡

当主様のお気持ち
とても嬉しく思います



!?

ですが…♡

当主さまのどのような
欲望にもお応えする
所有物…♡



ん
ちゅ
っ
♡

女
で
こ
ま
さ
い
ま
す
…
♡

ルルは
当主さまの…
♡

は
っ
♡
は
っ
♡

ふっ
ルルの唇や
身体から
漂う匂いや熱が

俺から理性を
奪っていく…

ん？
ちゅ
っ
♡

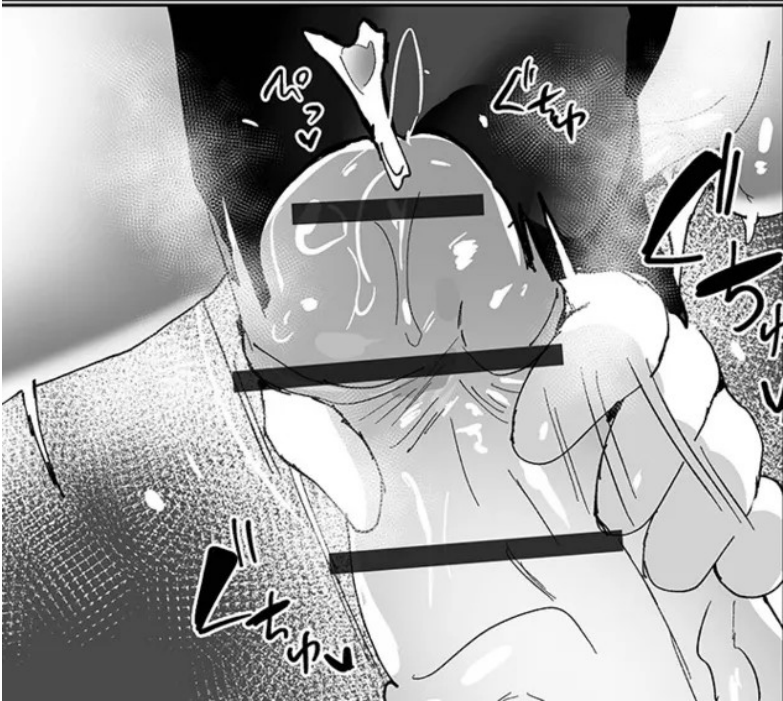
ぬ
ちゅ
っ
♡
ぬ
ちゅ
っ
♡

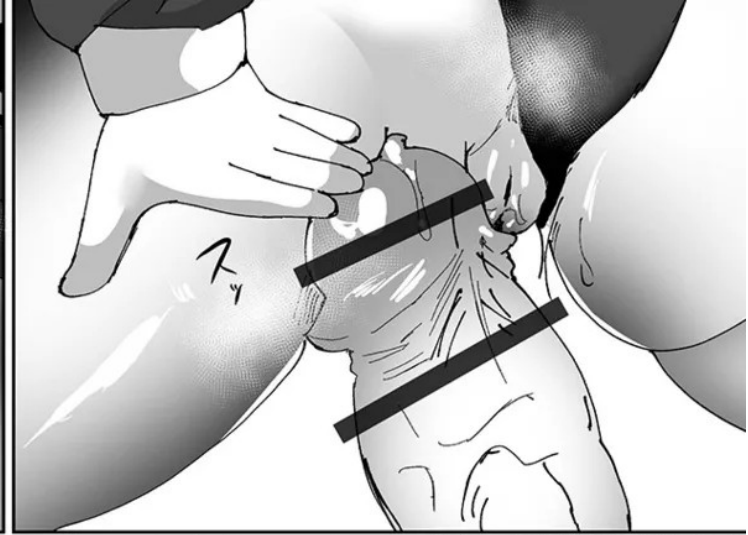


ちゅ
っ
♡
ん
っ
♡
ん
っ
♡
ん
っ
♡



ぬ
ちゅ
っ
♡
ん
っ
♡
ん
っ
♡
ん
っ
♡











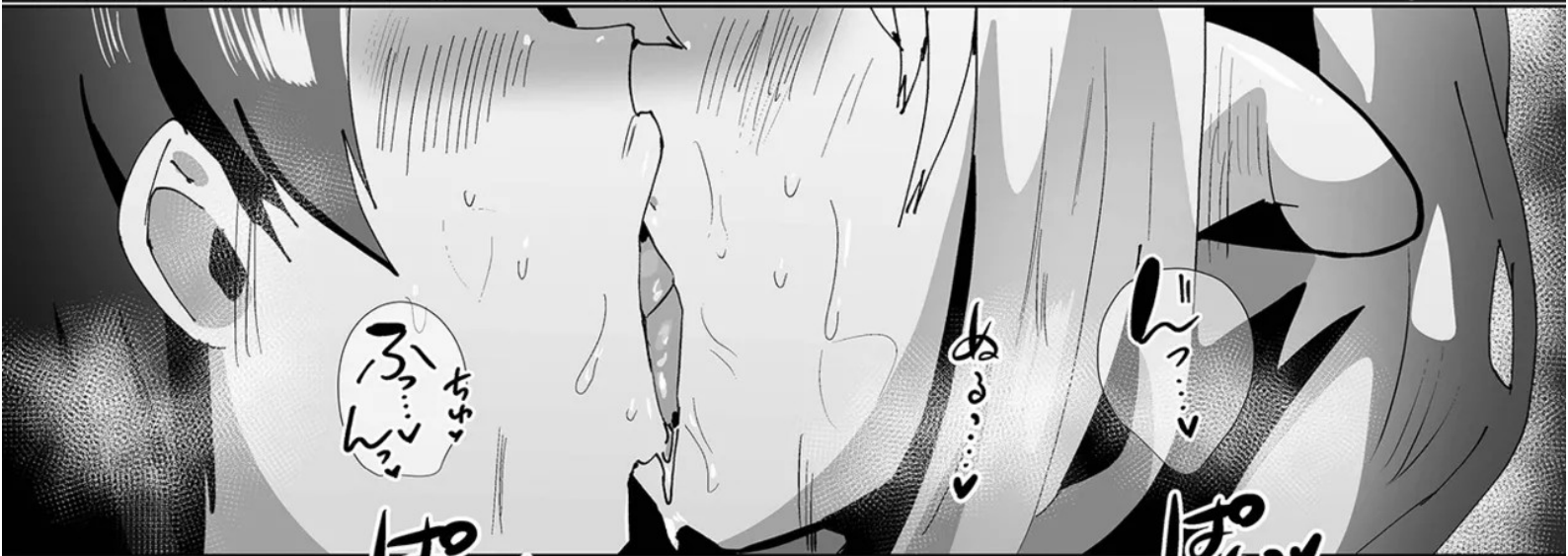


当主さま
すてきです♡

キス♡
キスしてください♡

かっこいい♡

ぽんっ♡
ぽんっ♡



ふっ...♡

あ...♡

しっ...♡

ぽんっ♡

ぽんっ♡



ルルの当主さま
せんよーおまんこに♡

射精して♡
射精してくださいませ♡

おまんこ
当主さまっ♡
いきそうなんですか♡

あん...♡
いっぱい♡ザーメン♡
コキ捨ててくださいませ♡

ぽんっ♡

ぽんっ♡

ドクドク

ドクドク

あ...



20年後

あれから俺も結婚し——

妻も子供もできた

俺も良い歳になった

そんな中で

ルルだけは変わらない

このお伽話は変わらず続いていく

ゆりかごから墓場まで——

ちゅぷちゅぷ……♡

END

本当に青くて
美しい星だ

満月に 春姫の願いを

皆の者
今まで世話に
なったな

極大眉が眩しい現代版かぐや姫?!

心から
願って
おります

お帰りを

お早い

姫様!

すまぬな…
この日をずっと
待ってあったのだ

鬱陶しい離せっ
決まり事なのだ

まったく
愛いやつらめ

千年に一度…

水鏡に映る地球が
月と繋がるという井戸

遠い昔
地球に行き知見を
広めた姫に習い

怖くない
怖くない
怖くない

時期女王候補が試練として
この身を投げてきた…

月の都「平月京」
地球での様々な知見が元に
成帝された月の裏側にある
夢の楽園

姫様!

姫様!

チエロ!

姫様!?

こんな箱入り娘を
谷どころか
井戸に落とす…

そんな馬鹿げた仕来りが
信じられている…



怖くない：
と言えば嘘だが

さらば!
退屈な日々よ!



寒い…

息ができない…

伝説は所詮伝説…

わらわは
このまま死ぬのか

「お月様…
…ます」

「僕に…
…ささ」

誰だ？
何か願っておるが
よく聞き取れん
…わらわも
最後に願うか

生まれ変わったら
普通の女子おなごとして
自由に暮らしたい

来世では
好き放題
させて貰うぞ…



辛い日々を忘れ
させてくれる
最高のひと時

やっと取れた有休で
一人寂しく秘湯巡り

輝夜の湯



彼女いない!!年齢

困ります
お客様

好きです
付き合ってください

過酷な労働

就職氷河期

思い返せば...



お月様お願いします
巨乳なんて贅沢
言いません

貧乳でもいいので
黒髪美少女の彼女を下さい



つまらない人生
だったなあ...

こんな綺麗な満月
なにか良いこと
あるかもなく



ゲホッ!
ゴホッ…

はあく死ぬかと
思ったぞ



黒髪女神
トウシク…

マジで願う事
叶っちゃった!?



おっ丁度良い
ここは地球で
合っておるか?

はいいい?
日本の山奥にある
温泉ですけど…

とりあえず
温泉に浸かりながら
話ませんか？

ぽん

そうだな！
井戸水ですっかり
冷えておったのだ

うんしよっ

わらわは
あまみつきまじゆ
天満月真珠

訳あって月から
来た姫である

しばらく地球で
暮らす予定だ

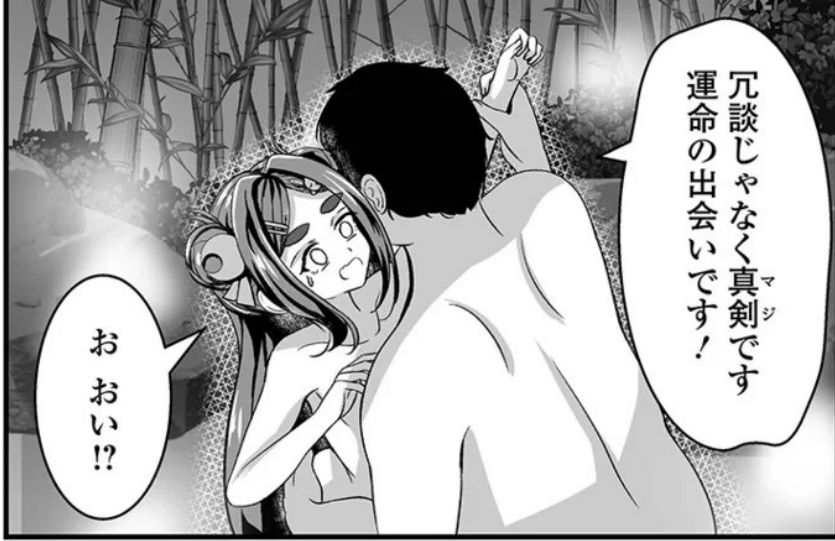
こちらも勃起ねば
無作法というもの

なかたにいさお
中谷勇雄です

一目惚れ
しました

よろしく
お願いします

ズツ



おおおい!!

冗談じゃなく真剣です
運命の出会いです!



わらわの美貌に
高まるのは分かるが

冗談はよせ
その率直さは
嫌いではないが



サワッ



くっ♡



分かって
ますよ
空から女の子が
降ってくる展開
ですよね?

何を勘違い
しておる

放さぬか
バカ者

きっと惨めな僕に神様が
くれた最後のチャンス
:絶対に逃がさない



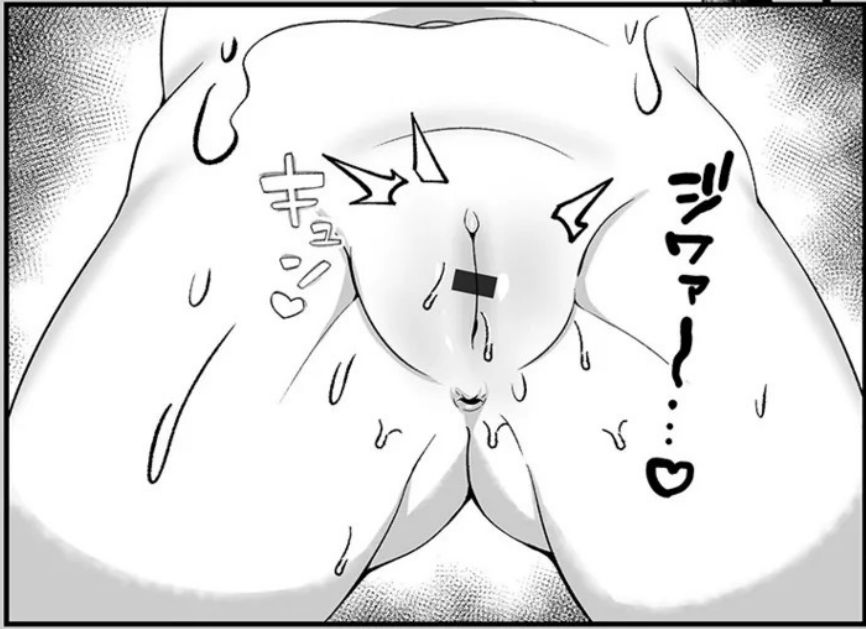
くっ

地球の男は
知能が猿なのか

はいそうです
地球では
普通です(嘘)



ダメっ♡
触るなアホ





もう今更ですよ
良いじゃないですか





熱い：♥
頭の中が真っ白だ

とわ

とわ

腹の奥がうずいておる
ダメなのに：



はー♥

次は岩に
手をつけて
足を伸ばして
みてください



これで：
良いのか？

あの立派な
マラを見せつけ
られたら：

欲しくなって
しまうでは
ないか：♥

はい！
そのまま力を抜いて
身を任せて下さい

きん♥

きん♥

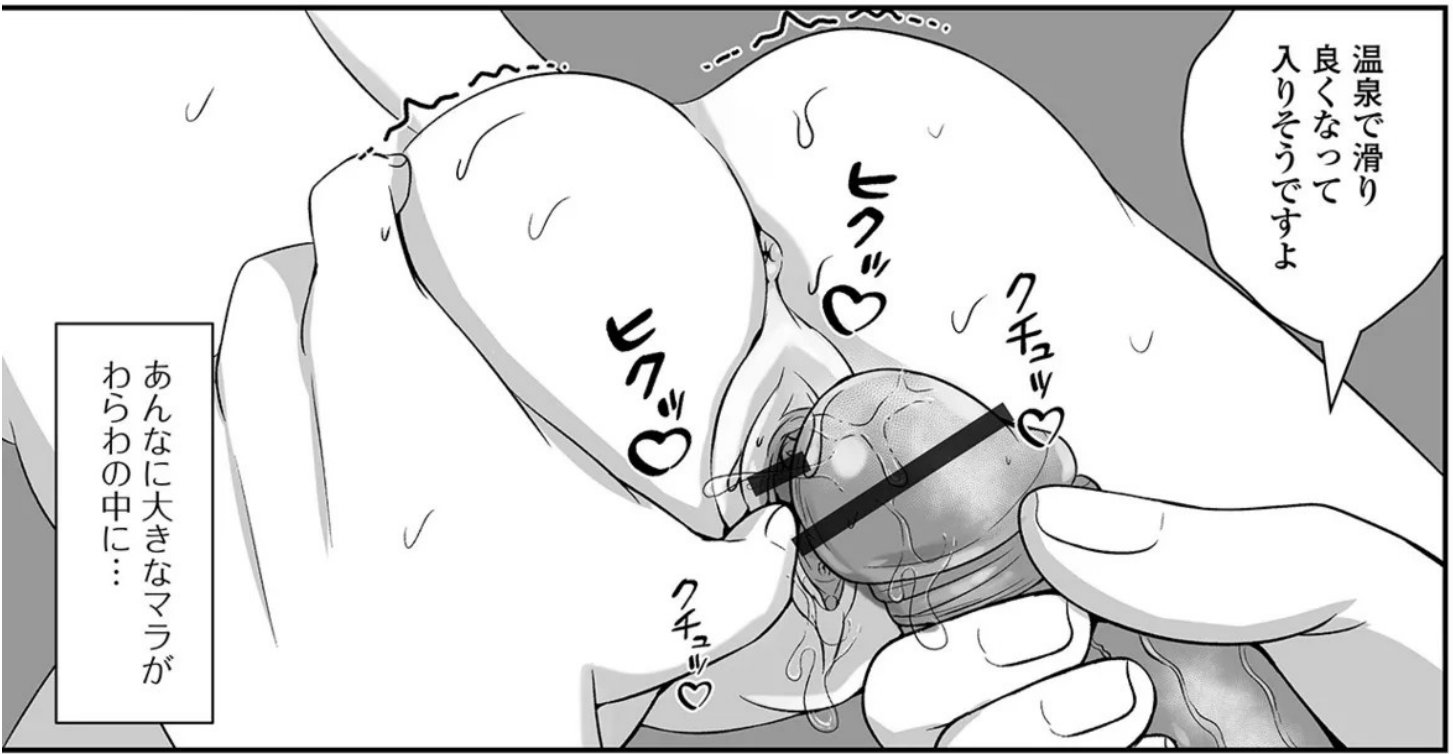
ヒクッ

ヒクッ



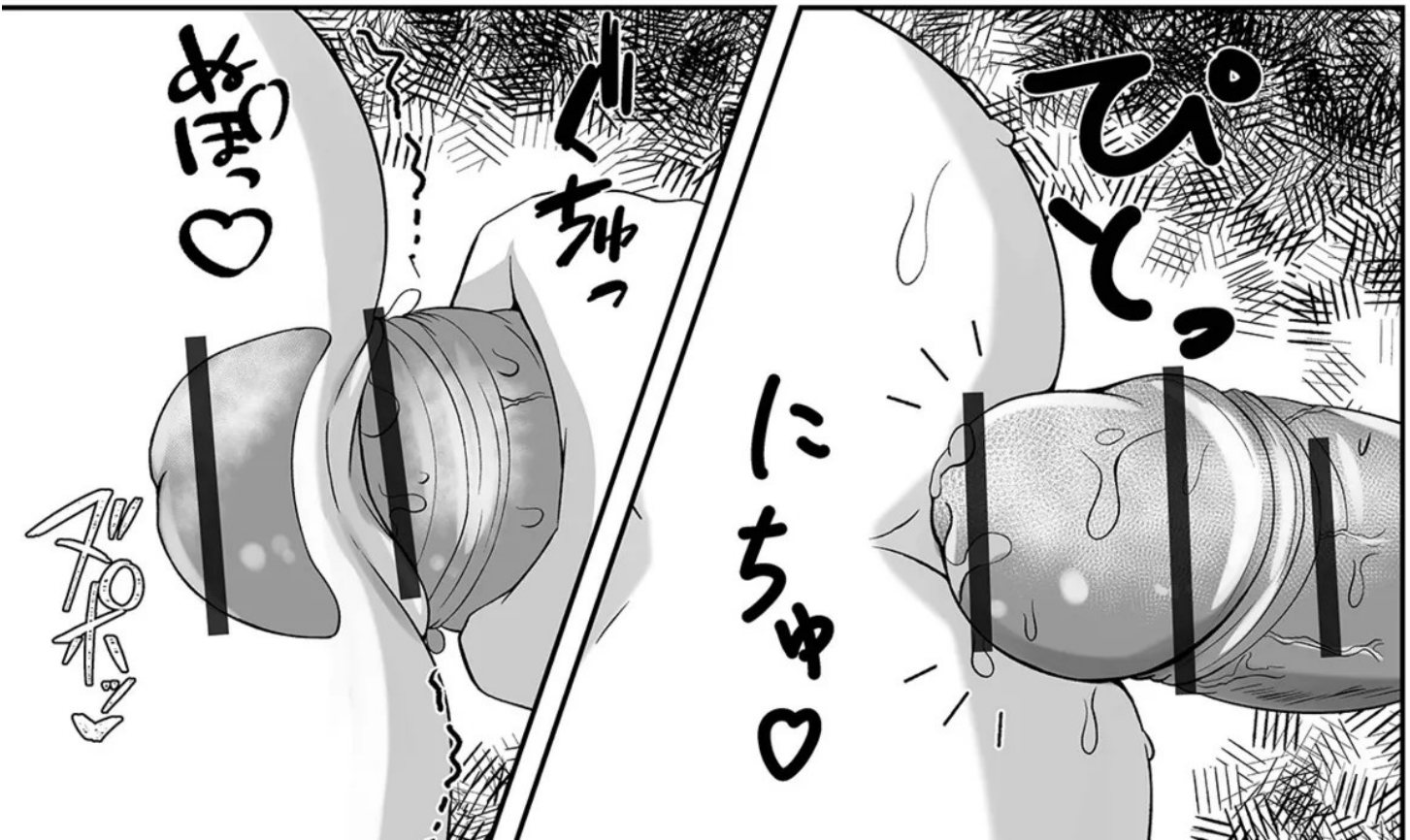
…聞くな
バカ者

もう僕…
我慢出来ません
良いですよね
真珠様？



温泉で滑り
良くなって
入りそうですよ

あんなに大きなマラが
わらわの中に…



おほい♡

んちゅ♡

ぴん♡

にちゅ♡

おほい♡



こんな気持ちいこと
初めてだ…っ
おかしくなりゆう♡



おなこ
これが女子としての
喜びなのかあ♡

さっきから
汚い声出ちゃって
ますねお姫様



太いマラが…子宮を
こじ開けて来るう♡





こうすると
もっと奥に
当たりますよっ

はーっ

ふよいっ

かっ

姫にこのような…♡



ダメっ…♡
奥だめっっ♡

まみ

屈辱うだあ♡

はっ

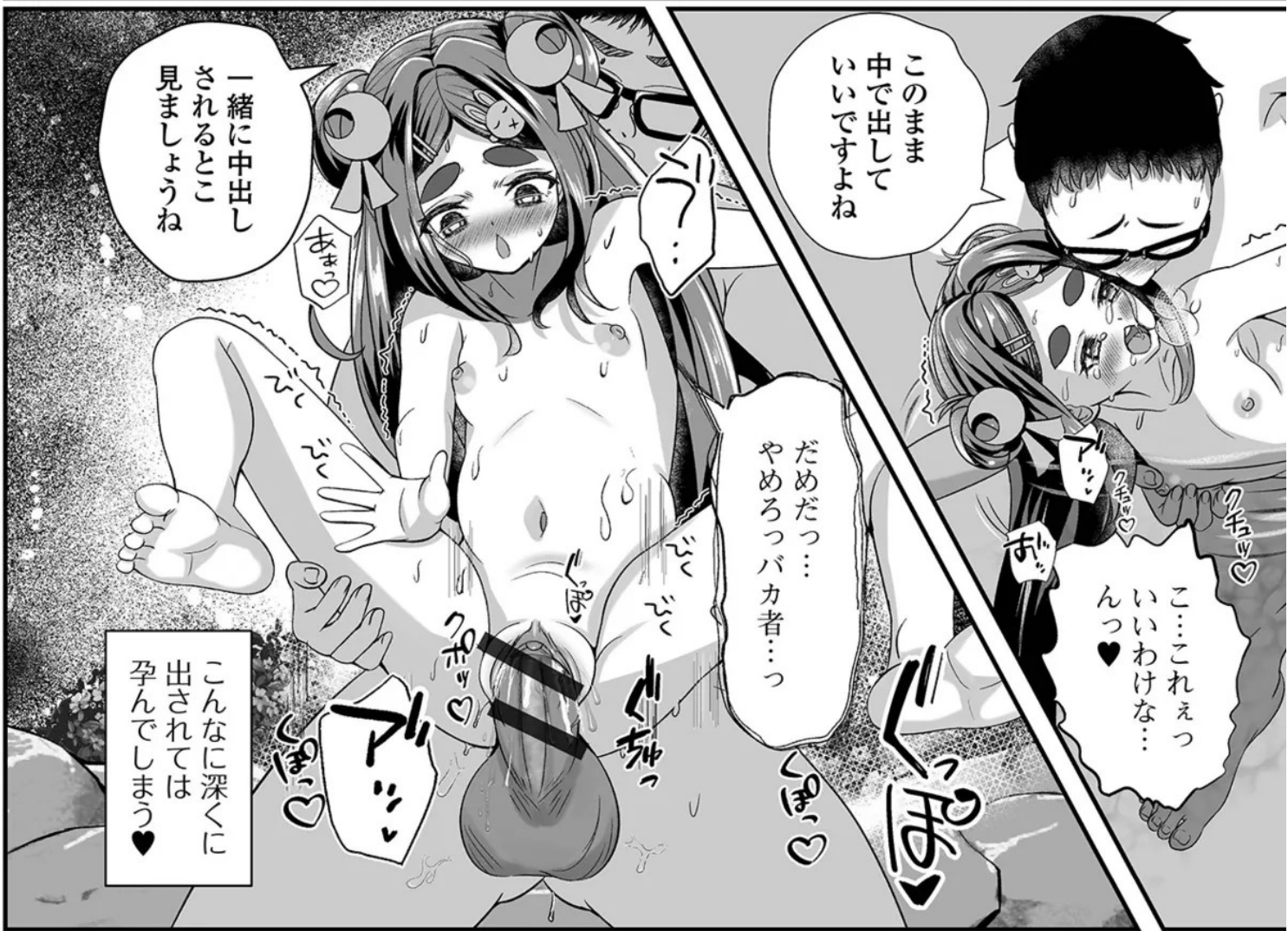
はっ

9625

9625

9625

9625





おんあや

おんあや

NOVA

おんあや

おんあや

おんあや

おんあや





お前の着物は
ブカブカだな
まあ良い
帰路の少しの間だ
我慢してやる



悪かったな
小ぶりの胸で

ニコッ



ごっごめん
なさーい！

おわり

切腹しろ
今すぐ！



ところで
願い事の主は
お前か？

一体何を
願っていった？

あああれですか
貧乳でも良いので

黒髪美少女の
彼女が欲しいって



これだ鬼が祀られてる
古い神社
今も雰囲気あるぜ



じいちゃんの家
来たのは久しぶりだな

そうだ子供の頃
肝試ししてたあの
場所に行ってみるか

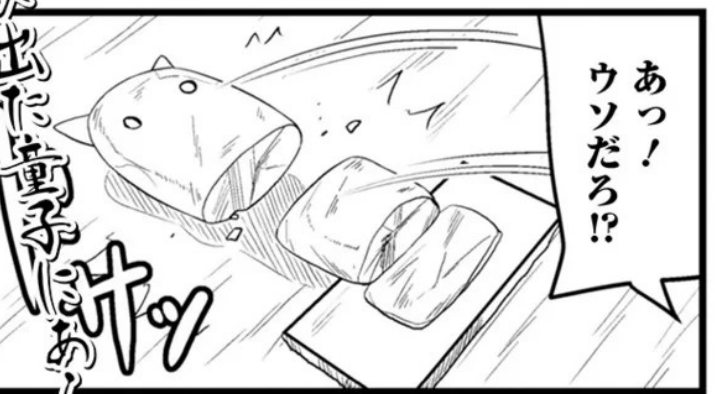


鬼娘に
ごめんなさい
シブハル



鬼地蔵もだいぶ
古くなって

鬼の地蔵から飛び出した童子にあつた要求を……?!



あつ!
ウソだろ!?



不敬な奴め







ワシと性交せい

ズッ



ワシは童貞を食うのが
大好きで♥
もらってやるから
服を脱げ♥



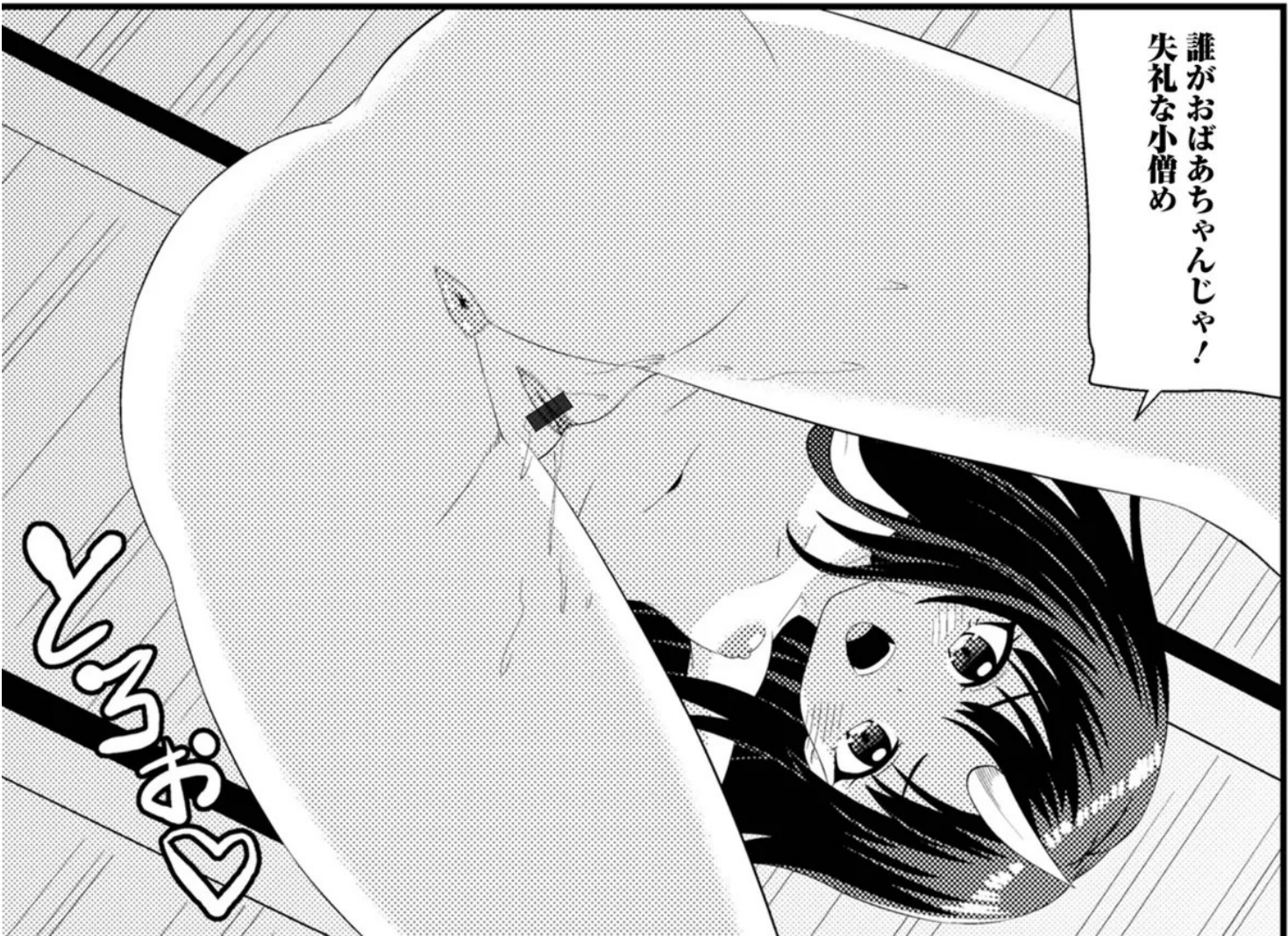
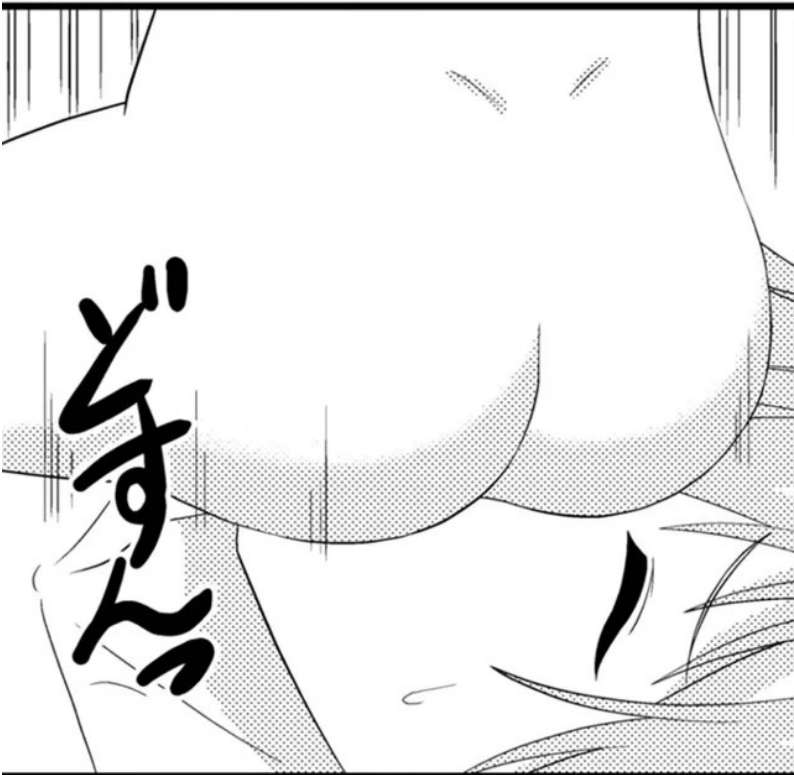
えっ!?

お前の心を読んだが
童貞なんじゃろ?



なんでもするとは
言ったけど
性交:ですか

そうじゃ!
ご無沙汰のう



たんと舐めるがよい

ほれほれ

ビク

ビクッ

ぢゅる

ぢゅる

ぢゅる

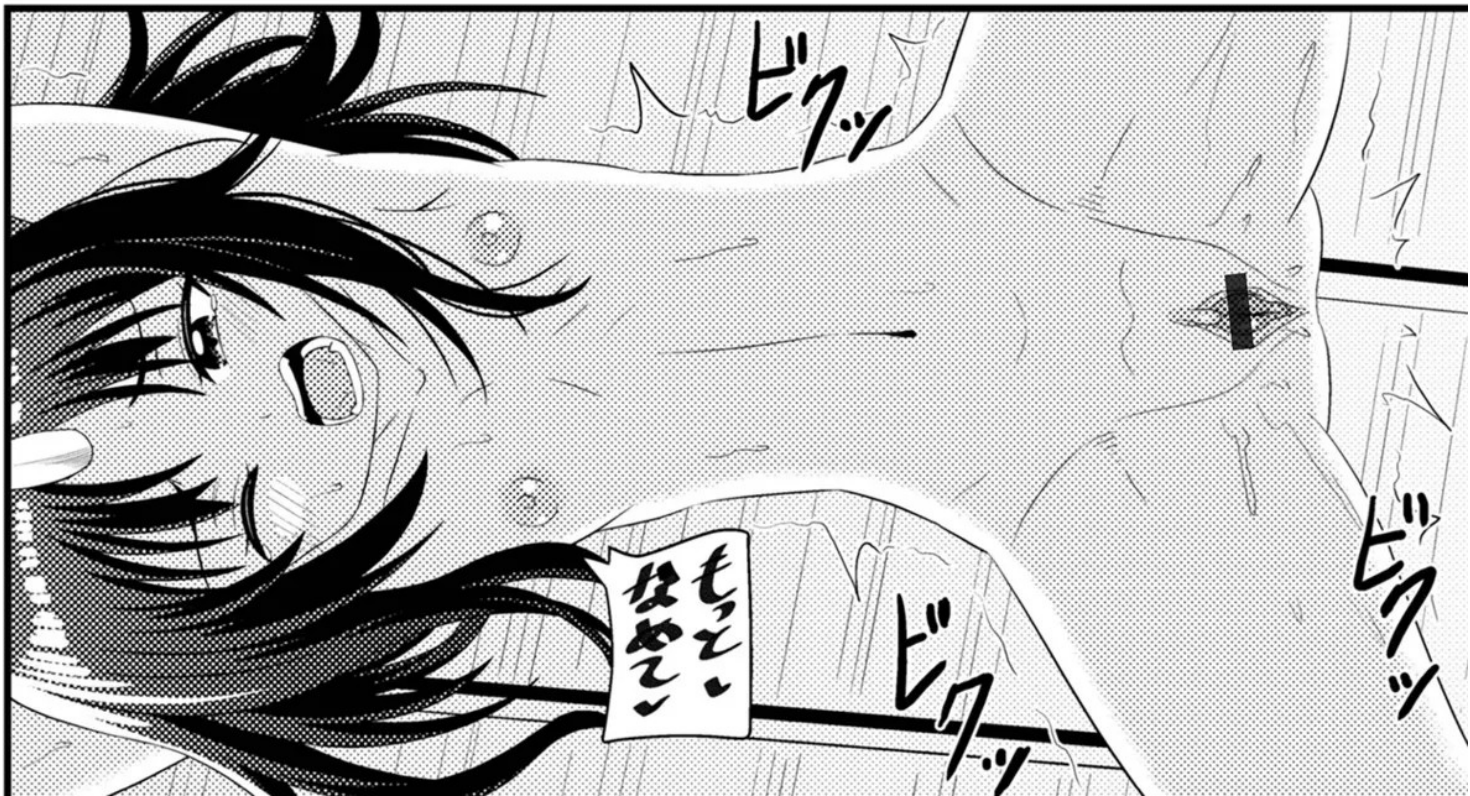
ほ♡

ぱりっ♡

ふふ 固くなった

もっと舐めさせてやるわ
ワシもお前のイチモツを
しゃぶりつくしてやる







久しぶりだから
すごいイッたわ







どうじゃ？
気持ちよかろう♡
ワシも燃えてきたわ

ぽちゅっ

ぽちゅっ

ぽちゅっ

んんん
気持ちいい

ぽちゅっ

ぽちゅっ



お前から来るのか？
いいぞ奥まで突いてくれ

ぽちゅっ

ぽちゅっ



俺もだ！

ぽちゅっ





イキそう
じゃあつ!

小僧♥いっぱい
出してくれよ♥

ズッ

びく



いあついの
♥

出して
♥

ズッ

ズッ

びく

小僧 出しすぎじゃ
腹の中が熱いわ

ワシでそんなに
興奮したのかのう？

今日からお前は
ワシ専用の性具じゃ

たっぷり使いこんで
やるからのう♥

もう一言いって
聞いてもさっさと

とろ
:
:

END